

亀田医療大学授業評価アンケート

領域別実習平均(4年)  
履修者 156 /回答者 113 回収率 72%

選択肢は、以下の5つです。  
5：強くそう思う 4：そう思う 3：どちらとも言えない  
2：あまりそう思わない 1：そう思わない

I. この授業に対するあなたの取り組み	選択肢	5	4	3	2	1					
(1)予習・実技練習などの自主学習を行った	人 (%)	61	54.0	42	37.2	9	8.0	1	0.9	0	0.0
(2)実習中の学生態度(遅刻・忘れ物等をせず)は良かった	人 (%)	100	88.5	11	9.7	2	1.8	0	0.0	0	0.0
(3)実習に積極的に参加した(熱心に学んだ)	人 (%)	81	71.7	29	25.7	3	2.7	0	0.0	0	0.0
(4)日々の学習を振り返りながら、それを活かして実習を展開できた	人 (%)	71	62.8	39	34.5	3	2.7	0	0.0	0	0.0
(5)実習の目的目標が達成できた	人 (%)	56	49.6	55	48.7	2	1.8	0	0.0	0	0.0
(6)自身の学習課題が明らかになった	人 (%)	73	64.6	35	31.0	4	3.5	1	0.9	0	0.0
(7)患者への理解を深め、個性を考えながら実習を展開できた	人 (%)	57	50.4	38	33.6	14	12.4	0	0.0	0	0.0
(8)患者とのコミュニケーションを深めながら実習を展開できた	人 (%)	55	48.7	37	32.7	18	15.9	0	0.0	0	0.0
(9)今までの学習内容を活用しながら実習を展開していた	人 (%)	69	61.1	39	34.5	5	4.4	0	0.0	0	0.0
(10)グループ間(学生同士)で協力し合うことができた	人 (%)	87	77.0	21	18.6	4	3.5	0	0.0	0	0.0

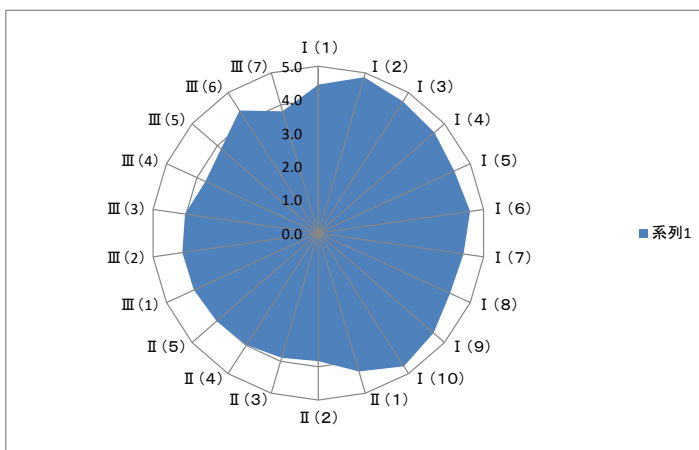
II. 教員の実習に対する取り組み	選択肢	5	4	3	2	1					
(1)教員は学生に誠実に接していた	人 (%)	59	52.2	37	32.7	13	11.5	2	1.8	2	1.8
(2)教員は学生が患者(療養者・家族)とうまく関われるように配慮していた	人 (%)	43	38.1	30	26.5	26	23.0	6	5.3	8	7.1
(3)教員は学生がスタッフとうまく関われるように配慮していた	人 (%)	47	41.6	31	27.4	18	15.9	10	8.8	7	6.2
(4)教員は学生の意見を認めた上でアドバイスや指導を行っていた	人 (%)	49	43.4	34	30.1	16	14.2	7	6.2	7	6.2
(5)教員と学生間のコミュニケーションは良かった	人 (%)	50	44.2	30	26.5	24	21.2	4	3.5	5	4.4

III. 実習の進め方	選択肢	5	4	3	2	1					
(1)実習の目的・目標がわかりやすく明示されていた	人 (%)	47	41.6	37	32.7	24	21.2	3	2.7	2	1.8
(2)学習課題とその必要性が理解しやすかった	人 (%)	48	42.5	36	31.9	23	20.4	6	5.3	0	0.0
(3)オリエンテーションの内容は、実習を円滑に行うために役立った	人 (%)	45	39.8	40	35.4	18	15.9	7	6.2	3	2.7
(4)教員と看護師の連携がよくとれていた	人 (%)	39	34.5	31	27.4	22	19.5	12	10.6	8	7.1
(5)教員と看護師の指導の間に一貫性があった	人 (%)	41	36.3	33	29.2	23	20.4	11	9.7	4	3.5
(6)カンファレンスにより、実践した内容を意味づけすることができた	人 (%)	63	55.8	33	29.2	12	10.6	2	1.8	2	1.8
(7)記録様式は使用しやすかった	人 (%)	40	35.4	33	29.2	22	19.5	11	9.7	6	5.3

V. 項目別平均

I (1)	I (2)	I (3)	I (4)	I (5)	I (6)	I (7)	I (8)	I (9)	I (10)
4.5	4.9	4.7	4.6	4.5	4.6	4.4	4.3	4.6	4.7

II (1)	II (2)	II (3)	II (4)	II (5)	III (1)	III (2)	III (3)	III (4)	III (5)	III (6)	III (7)
4.3	3.8	3.9	4.0	4.0	4.1	4.1	4.0	3.7	3.9	4.4	3.8



科目平均 (I (1)～III (7) 平均) 4.3